

ファイナンシャル・アドバイザー協会 第2回研修委員会議事録

1. 開催日時 令和4年7月12日(火) 午前10時より午前11時まで
2. 開催方法 (Zoomによる) WEB会議型式
3. 委員
委員長：太田智彦、副委員長：吉永高士、副委員長：中桐啓貴 (全員 WEB 出席)
4. 研修委員会出席者
だいたく投資ビレッジ山田氏、野村アセットマネジメント千田氏、Fan 平石氏、ファイナンシャルスタンダード石川氏、GAIA 川杉氏、SBI マネープラザ浦 (全員 WEB 出席)
5. 事務局
入木雅和、澤岬あゆみ (全員 WEB 出席)
6. 前回 (第1回) 研修委員会 (5月10日) 以降の活動報告
研修委員会事前打合せ (6月23日) 開催した。
 - (1) 主な方針の決定
資料に基づき SBI マネープラザ浦より説明。
 - (2) 第3回定時社員総会後の勉強会及びセミナーを終えて
資料に基づき浦より説明
(入木事務局長) 出席者はリアル 38名、オンライン 31名 (合計 69名) で初めてリアル参加者が Web 参加者を上回った会合であった。
 - (3) ピクテ社から提案を受けた研修コンテンツの対応について
資料に基づき浦より説明。
(吉永理事) 16時45分からのオンライン方式での開催であるが、時間的には問題ない。
但し、協会セッションの参加者は IFA のみに限定せず、地銀からの参加者も含め全員参加とするよう提案してもらいたい。他の開催日のチームディスカッションもしっかり IFA にも出てもらうべきであり、全員参加で行ってもらいたい。協会セッションをチームディスカッションの時間帯に限定することもなく他の時間帯でも良

いのではないか。

(中桐理事長) チームディスカッションは、地銀は地銀メンバーで、IFA は IFA メンバーで実施することになっているのではないか。

(入木事務局長) 他のコマは講師の手配等ほとんど固まっている印象を受けている。11月2日に1コマということでピクテ社に確認してみる。講師やテーマはどうか。

(吉永理事) 講師は吉永理事と中桐理事長で、テーマは「米国の対面アドバイザーにおける顧客本位の徹底の方法について」として仮置きすればよいのではないか。

(中桐理事長) 同じセッションの中で10分程度時間をもらえば何か話せると思う。

7. 協議事項

(1) 「ゴールベースアプローチ実践編勉強会」(仮)の開催(案)

資料に基づき浦より説明。

(浦) 年内4回程度を実施してみて、受講者の反応や意見を踏まえ、内容をより充実して行けばいいのではと考えている。顧客のターゲットやゴールの目的については仮置きであるが、8月は中桐理事長にお願いし、9月は千田さんにお願いすることで良いか。

(中桐理事長) 既に準備中であり問題ない。

(千田氏) 問題ない。

(浦) 10月はファイナンシャルスタンダードの石川さんをお願いしようと考えているが如何か。プランニングツールを使用して可能な範囲でいいのでプランの数値化についてもご披露頂ければ有難い。

(石川氏) 問題ない。ターゲットとテーマを決めてもらえれば対応する。

(吉永理事) 石川さんが以前ご発言していた通り、ゴールを数値化することは重要なことなので披露していただければ有難い。また、11月のコマは、19日頃から東京に行く予定があるので対面で問題ない。22日(火)で調整を進めてもらってよい。

(浦) 本ペーパー末尾に日証協の「個人投資家の証券投資に関する意識調査」など参考資料を添付しているので、顧客のペルソナやゴールの設定時に参考にしてもらいたい。

(2) 第2回正会員等定例会後、勉強会、セミナーの準備について

資料に基づき浦より説明。

(太田理事) 勉強会のテーマ①案について、正会員で保険事業を兼業している会員は多いが、住宅ローンを行っている会員は少ない。当社は70名体制で年間200億円以上契約を実行している。15分程度説明を行った後に質疑応答を行い IFA ビジネス

に生かせるヒントなど議論できればと考えている。

(千田氏) 良いテーマであり興味がある。証券マンのマクロ観の醸成にとって良いテーマであり、インフレヘッジに不動産を取得するなどマクロアプローチの勉強になるのではないか。

(太田理事) それではテーマ①案で準備を進めることとする。

(3) セミナーのテーマと講師について

(浦) 推薦する講師の方がいらっしゃればお申し出ください。

(中桐理事長) 千田さんが言ったマクロ的観点では吉川さんは適任ではないか。

(吉永理事) NAM のストラテジストの石黒氏はどうか。

(山田氏) ピクテ社の市川氏を推薦したい。

(石川氏) 一橋大学の楠木建氏を推薦したい。

(浦) それではNAM の石黒氏で調整を進めたい。その他、予め興味のあるテーマや講師の推薦について、理事社や本委員会の参加メンバーに予め推薦を頂きたく、事務局にて取り纏めるのでよろしくお願ひしたい。

(4) 第3回FAカンファレンスの準備について

入木事務局長より進捗状況について説明。

(入木事務局長) 12月であるが準備に時間が掛るので、早めに準備を始める必要がある。基調講演は当局の方にお願ひしたいと考えているので中桐理事長と事務局にて金融庁を訪問しお願ひに行く予定。特別講演は楠木建氏など適任ではないか。何れにしても早めに決めて依頼を掛ける必要があるので、次回9月の研修委員会で大枠を決めたいと考えているのでよろしくお願ひしたい。

以上